

2024年度 一般選抜 学力検査

FW1

世

世界史 B

解答番号 ~

【1】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

紀元前 221 年、秦王であった政は天下統一をなし、はじめて「皇帝」の称号を用いた。(a) 始皇帝は中央集権的な国家を築こうとしていた。権力の集権化、絶対化のため、言論や思想の統制を行い、過酷な政治を行った。そのような政治に対して反感が強まり、始皇帝の死後、(b) 各地で反乱が起こった。これらの反乱のなかから、楚の將軍の家に生まれた項羽と農民の出自である劉邦が頭角を現した。両者は数年にわたって激闘を繰り広げたのち、前 202 年、劉邦は項羽を破り、政権を樹立し(c) 漢王朝をうちたてた。

高祖劉邦は秦の諸制度を引き継ぎながらも、(d) 秦の失敗を教訓とし、政治を行った。だが、高祖劉邦はより強大な権力を手に入れるため、自ら任じた諸侯王を次々と肅清した。

その後、(e) 第 7 代武帝の時代には、(f) 積極的な対外政策が行われた。相次ぐ対外戦争によって財政が悪化したため、(g) 経済統制を実施し、財政難を乗り切ろうとした。

武帝の死後、漢による支配体制は揺らぎ始めた。外戚や宦官などが勢力争いを繰り広げ、その中から外戚の **A** が帝位について、新王朝を建て、漢（前漢）は滅んだ。とはいえ、周王朝を理想とする新の政治は時代に合わず、各地で起きた反乱によって、間もなく倒れた。

この動乱のなかで勢力を伸ばした(h) 劉秀が漢王朝（後漢）を再興した。だが、その後も豪族や宦官、外戚らの争いが起こり、派閥争いが繰り広げられた結果、各地に群雄が割拠し、(i) 後漢は滅びた。

問 1 下線部(a)について、始皇帝が行った政治に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**1**。

- ① 律令を整備し、三省と六部を置いた。
- ② 皇帝直属の諮問機関として軍機処しもんを設けた。
- ③ 度量衡や車軌、文字の規格の統一を行った。
- ④ 江南と華北を結ぶ大運河を完成させた。

問2 下線部(b)について、秦に対する反乱に関する記述として正しいものはどれか。

次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、

- ① 白蓮教徒を中心に、韓山童を指導者とする紅巾の乱が起こった。
- ② 藩鎮として勢力を増した安祿山を指導者とする安史の乱が起こった。
- ③ 「蒼天すでに死す、黄天まさに立つべし」の文言で始まるスローガンを掲げ、張角を指導者とする黄巾の乱が起こった。
- ④ 「王侯将相いづくんぞ種あらんや」という言葉を残したとされる陳勝と呉広を指導者とする農民反乱が起こった。

問3 下線部(c)について、[1]前漢の時代に書かれた『史記』の著者は誰か。[2]『史記』に関する記述として正しいものはどれか。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、・

- [1] ① 司馬遷 ② 司馬光 ③ 班固
④ 陳寿

- [2] ① 後世、五経の一つとされた。
② 後世、四書の一つとされた。
③ 紀伝体で叙述されている。
④ 編年体で叙述されている。

問4 下線部(d)について、漢（前漢）の統治体制に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、

- ① 王族と貴族の力を強めるため骨品制を採用した。
- ② 兵農分離を進めるため府兵制を採用した。
- ③ 郡県制と封建制を併用した郡国制を採用した。
- ④ 中央集権体制維持のため、郡を廃止し州県制を採用した。
- ⑤ 治安維持を目的に里甲制を採用した。

【2】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

1556年、カルロス1世（神聖ローマ皇帝カール5世）が退位すると、神聖ローマ帝国の領邦と皇帝の地位は弟のフェルディナントが、神聖ローマ帝国以外のすべての領土は息子のフェリペ2世が継承した。

フェリペ2世は1580年にはポルトガルを併合し、この結果、スペイン=ハプスブルク家はアジア、アフリカ、アメリカの広大な海外領土を有することになり、
(a) どこかで必ず太陽が昇っている「太陽の沈まぬ国」を実現したのである。南米植民地のポトシをはじめとする鉱山で多くの **A** が産出されたことで、フェリペ2世は多数の傭兵を抱えるスペイン歩兵隊を組織し、ヨーロッパにおけるスペイン優位の時代を築いた。1559年には、(b) 15世紀末より続いていたイタリア戦争が終結した。地中海の覇権をめぐるオスマン帝国との争いについては、カルロス1世時代、1538年のプレヴェザの海戦で (c) スレイマン1世のオスマン帝国艦隊に大敗していたが、(d) 1571年のレパントの海戦ではスペイン・ヴェネツィア・ローマ教皇等の連合艦隊がオスマン帝国海軍に圧勝した。

一方、スペイン=ハプスブルク家の領土であったネーデルラントでは、フェリペ2世のカトリック化政策の強化に対してプロテスタントが反乱を起こし、独立を求めて長期にわたる戦いを始めた。(e) 南部10州はカトリック教徒が多く、スペインの支配下に留まったが北部7州は **B** を結んでオラニエ公ウィレムの指導のもと抵抗を続け、1581年にはフェリペ2世の統治権を否認する独立宣言を発した。1609年にはスペインとの間に休戦条約が結ばれ、この条約で (f) オランダ（ネーデルラント連邦共和国）は実質的に独立した。

フェリペ2世没後、17世紀のスペインは明らかに衰退期に入ったが、文化面、とくに美術に関してはむしろ黄金時代とも言える時代を迎えた。宮廷画家 **C** は、後世に残る傑作「ラス=メニーナス（女官たち）」を生み出している。

フェリペ4世の時代になると、スペインは (g) 「太陽王」と呼ばれ強大な権力を振るった ルイ14世の圧迫を受けるようになった。カルロス2世の死によって、スペイン=ハプスブルク家が断絶すると、その遺言に基づきブルボン家のフィリップがフェリペ5世としてスペイン王に即位したが、これに反発した諸国は大同盟を結んでフランスに敵対し、1701年にスペイン継承戦争が勃発した。フランス・スペイ

ン連合軍は中盤から劣勢となり、^(h)この戦争の講和条約でスペインは領土の一部を失った。

カルロス 4 世の時代にフランス革命が勃発すると、スペインはイギリスが提唱した第 1 回対仏大同盟に加わった。しかし戦争はスペインにとって財政的な負担の重いものであったため、スペインは 1795 年にフランスとの和平を成立させた。1804 年にフランス皇帝に即位したナポレオンが、イギリス経済に打撃を与えようと大陸封鎖令を出し、これにしたがわないポルトガルに出兵すると、スペインはフランス軍の自国通過を受け入れたが、これを機にナポレオンはスペインにフランス軍を駐留させた。さらに兄ジョゼフをスペイン王に即位させ、議会にボナパルト朝の成立を承認させた。⁽ⁱ⁾スペイン民衆はフランスに抵抗し、スペイン独立戦争と呼ばれる反ナポレオン戦争が展開された。

問 1 下線部(a)について、1580 年のポルトガル併合以前、スペインとポルトガルはそれぞれで海外に広大な領土を有していた。1494 年に結ばれた、両国の海外領土分割条約はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**13**。

- ① ピレネー条約 ② トルデシヤス条約 ③ サン＝ジェルマン条約
④ ヌイイ条約 ⑤ トリアノン条約

問 2 **A** に当てはまる産物はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**14**。

- ① 鉄鉱石 ② 石炭 ③ 銅 ④ 銀

問 3 下線部(b)について、イタリア戦争は、1494 年にフランス王シャルル 8 世がイタリアに侵入したことによって始まった。[1]シャルル 8 世が属する王朝には、百年戦争期、ジャンヌ＝ダルクのオルレアン解放によってランスで戴冠することができたシャルル 7 世も属していた。この王朝はどれか。[2]イタリア戦争を終結させた講和条約はどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**15**・**16**。

- [1] ① カペー朝 ② プランタジネット朝 ③ メロヴィング朝
④ カロリング朝 ⑤ ヴァロワ朝

15

- [2] ① カトー＝カンブレジ条約 ② カルロヴィッツ条約

- ③ ティルジット条約 ④ アーヘン条約 ⑤ サン＝ステファノ条約

16

問8 下線部(f)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**21**。

- ① 西インド会社を設立し、これにアジア交易の独占権を与えた。
- ② ジャワ島のマラッカに商館を築き、ここをアジア貿易の拠点とした。
- ③ 都市ブリュージュが国際貿易と世界金融の中心地として繁栄した。
- ④ アジア交易のための中継地としてケープ植民地を開いた。
- ⑤ アンボイナ事件を契機にフランスの勢力をインドネシアから駆逐した。

問9 **C** に当てはまる画家は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**22**。

- ① ベラスケス ② ルーベンス ③ ファン=ダイク
- ④ ムリリョ ⑤ ワトー

問10 下線部(g)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**23**。

- ① ポシュエを財務総監に任じて重商主義政策をおしすすめた。
- ② バロック様式の壮麗な宮殿、ヴェルサイユ宮殿を建造した。
- ③ 南ネーデルラント継承戦争、オランダ戦争、ファルツ戦争（アウクスブルク同盟戦争）と次々に対外拡張のための戦争を起こした。
- ④ ナントの王令を廃止し、ユグノーの商工業者の国外への大量亡命をひき起こした。
- ⑤ 古典主義の喜劇作家モリエールを庇護した。

問11 下線部(h)について、この戦争の講和条約でイギリスがスペインから獲得した領土はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**24**。

- ① ハドソン湾地方 ② ジブラルタル ③ ニューファンドランド
- ④ フロリダ ⑤ マルタ島

問12 下線部(i)について、下の絵は、ナポレオン軍の侵略に対して戦うマドリード市民がフランス兵に銃殺される場面を描いた「1808年5月3日」という作品である。この作品を描いたスペインの宮廷画家は誰か。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、25。



- | | | |
|----------|--------|--------|
| ① エル＝グレコ | ② ダヴィド | ③ クールベ |
| ④ ドラクロワ | ⑤ ゴッホ | ⑥ ゴヤ |

【3】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。(配点 25 点)

1810～20 年代にかけて、ラテンアメリカでは多くの国が独立した。たとえば、1819 年に大コロンビア共和国が独立した。この国は 1830 年には、ベネズエラとコロンビアに分離することになる。あるいは、^(a)メキシコも 1821 年に宗主国スペインと条約を結び独立を達成している。こうした独立の中心的勢力となったのは、**A** と呼ばれるスペイン領ラテンアメリカ植民地生まれの白人層であった。

ブラジルの独立はやや特異な形をとった。^(b)ナポレオンが大陸支配を進めポルトガルにも進出したのに対し、ポルトガル王室はイギリス海軍に護衛され、ブラジルに退避した。1815 年には、イギリスの圧力下、ブラジルは^(c)自由貿易を認め、イギリスと特恵的条約を結んだ。その結果、イギリス物産がブラジル市場を支配するに至った。他方、ポルトガルでは 1820 年、反イギリスを訴える自由主義者が革命を起こし、臨時政府を樹立した。その政府の要請に応じて、ポルトガル王ジョアン 6 世は 1821 年にポルトガルに戻ったが、摂政の地位に就いていた王子ペドロは戻らず、1822 年皇帝に即位した。したがって、ブラジルは帝国としてポルトガルから独立したのである。^(d)アメリカ合衆国は他国に先んじてブラジルを承認したが、ポルトガルがブラジル独立を認めたのはようやく 1825 年のことであり、それもイギリスの圧力によるものであった。なお、^(e)ヨーロッパでは 19 世紀前半に奴隷制が廃止される動きが続いたが、ブラジルではまだ奴隷制が続いていた。1850 年代では、奴隷人口は人口の 2 割から 4 割を占め、地域によっては奴隷人口の方が多地域もあったという。ようやく 1888 年に奴隷制が廃止されたが、その翌年 1889 年には帝政自体が崩壊した。この二つの出来事のいずれにもフランスの **B** に影響された、「秩序と進歩」を提唱する実証主義者が関わっていたことは興味深いところである。

独立後のメキシコは苦難の道を歩んだ。まず、その北部に位置するアメリカ合衆国から絶えず領土に関する圧力を受け続けた。そして^(f)1846 年には 1848 年まで続くアメリカ=メキシコ戦争が起こり、アメリカの要求に屈せざるを得なくなった。戦後の国家再建をめぐっても内部対立が激化し、内乱が起こり、財政状況は極度に悪化し、対外債務への返済停止を宣言せざるを得なくなった。これに対し、フランスの^(g)ナポレオン 3 世は 1861 年、イギリス・スペインとともにメキシコへの武力

干渉を開始した。イギリス・スペインは出兵後まもなく撤退したが、フランス軍は (h) 現地の政権を倒し、1864年メキシコ皇帝にマクシミリアンを据えた。しかし、メキシコ側の抵抗は激しく、フランス軍は1867年に撤退し、孤立したマクシミリアンは同年処刑された。その後、1876年にクーデタを起こしたディアスの政権が長く続いたが、1910年に始まった (i) メキシコ革命でディアスは1911年に政権を追われ、フランスに亡命した。

南米各国は独立後も混乱が続いたが、19世紀末には多くの国で安定に向かった。それには、経済発展がある程度なされたことが背景にあったが、この経済発展は、バナナ、コーヒー、硝石などのイギリスを中心とする欧米諸国への輸出用の作物、原料の生産に支えられたものであり、モノカルチャー的性格の強いものであった。そのため国内での工業発展は進まず、20世紀以降の経済停滞と貧富の差の拡大にもつながった。また (j) アメリカ合衆国の影響力も増していった。そうしたこともあって、 (k) 反米かつ社会主義的な政策を採る政権が現れては大地主やアメリカ資本をバックにした軍部のクーデタによって転覆されるということが各国で繰り返された。現在でも、ポピュリスト的な左派と富裕層に支えられたアメリカ寄りの右派の極端な対立という構図は、中南米各国の多くで見られる。

問1 下線部(a)について、この独立に至る過程に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、26。

- ① 奴隷のトゥサン＝ルヴェルチュールが武装蜂起を指導したが、失敗し投獄され、彼は獄死した。その後独立が達成された。
- ② 神父イダルゴが自身の教区で蜂起したが、捕らえられ処刑された。その後独立が達成された。
- ③ 軍人のサン＝マルティンが武装蜂起したが、他の軍人の協力を得られず、失敗し、彼は亡命した。その後独立が達成された。
- ④ 亡命していた軍人のシモン＝ボリバルが蜂起し、スペイン軍を破ったが、彼は独立達成の年に死亡した。

問2 **A** に当てはまる呼称はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**27**。

- ① ペニンスラール ② インディオ ③ メスティーン
④ ムラート ⑤ クリオーリョ

問3 下線部(b)について、ナポレオンがヨーロッパ大陸において決定的優位を得ることになった1805年の戦いはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**28**。

- ① アウステルリッツの戦い ② ワーテルローの戦い ③ ヴェルミーの戦い
④ ライプツィヒの戦い ⑤ ソンムの戦い

問4 下線部(c)について、自由貿易は19世紀に入ってからイギリスの貿易政策の主流となっていく。イギリス国内における自由貿易主義の勝利を決定づけたのは1846年の穀物法廃止であった。木綿染色業で成功し、自由貿易の推進を主張する反穀物法同盟を結成・指導した人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**29**。

- ① オCONNELL ② ロスチャイルド ③ コブデン
④ ロックフェラー ⑤ リカード

問5 下線部(d)について、翌1823年、アメリカ合衆国第5代大統領は、ヨーロッパ諸国のアメリカ大陸への干渉に反対し、逆にアメリカ合衆国もヨーロッパに干渉しないとする教書を発表した。この大統領は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**30**。

- ① トマス=ジェファソン ② グラント ③ フーヴァー
④ モンロー ⑤ ジャクソン

問9 下線部(g)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**34**。

- ① オスマンに命じて、パリの大改造を行わせた。
- ② イギリスと共同してアロー戦争で清朝と戦った。
- ③ 宣教師殺害事件を口実にスペインと共同してインドシナに出兵した。
- ④ イタリア統一戦争で密約にしたがいサルデーニャ側に立ち、オーストリアと戦ったが早期に撤兵した。
- ⑤ パリで万国博覧会を開いた。
- ⑥ クリミア戦争においてロシア帝国側を支援して戦った。

問10 下線部(h)について、フランスのメキシコ出兵時のメキシコ大統領で、マクシミアンの帝政成立後も抵抗を続け勝利した人物は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**35**。

- ① バティスタ ② ゲバラ ③ カストロ
- ④ ファレス

問11 下線部(i)について、メキシコ革命は複雑な経緯をたどったが、その中で、メキシコ南部で農民軍を組織し戦い、対立派によって1919年暗殺された人物は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**36**。

- ① ビリャ ② マデロ ③ サパタ
- ④ カランサ

問12 下線部(j)について、ニューディール政策を推進したアメリカ合衆国第32代大統領フランクリン＝ローズヴェルトの、とりわけラテンアメリカ諸国に対して唱えた外交政策はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**37**。

- ① 新思考外交 ② 棍棒外交 ③ 善隣外交
- ④ 人権外交

問13 下線部(k)について、1970年チリ大統領に当選し、産業国有化など社会主義的政策を進めたが、1973年の軍部のクーデタで殺害された人物は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

- ① ピノチェト ② ペロン ③ アジェンデ
- ④ マンデラ

【4】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

社会にはつねに格差や差別の問題がつきまとっている。古代においてはたとえば、それは奴隷制の問題として現れていた。古代ギリシアの哲学者 **A** は、その『政治学』において奴隷制を擁護する議論を展開しているが、そうした議論を行わなければならなかったこと自体が、奴隷制が許されるのか、という問題意識がすでに存在していたことを示している。しかも単に奴隷制の是非をめぐる議論があったというだけではなく、現実には^(a) スパルタクスの奴隷反乱に示されるように、奴隷とされた人々自身が、唯々諾々と奴隷の運命に殉じていたわけでもないことも歴史上の事実である。

人間の平等を考える上では、16 世紀^(b) 『ユートピア』(1516 年出版) は忘れがたい作品である。私有財産がなく、貨幣も廃止された一種の共産主義社会がユートピア(どこにもない場所)として描かれている作品である。この時代、イングランドでは、領主や地主の私欲から^(c) 困り込みが進み、土地を追われた農民の貧困化・浮浪化が問題となっていた。金銭欲・所有欲がどれだけ悪を生み出すかという批判意識のもと『ユートピア』は書かれたといってもいいが、その一種の理想郷として描かれているユートピアにおいてもなお奴隷制は容認されていたことも忘れてはならない。

まず 18 世紀後半に^(d) イギリスで始まった産業革命がその後欧米諸国へと波及していくにつれ、不平等の問題は新たな局面を迎える。労働者階級の登場である。^(e) 労働者は苛酷な労働条件や低賃金だけでなく、劣悪な住宅環境にも苦しまねばならなかった。こうした状況を改善・改革しようとする様々な動きも同時に起こってきた。一つ目は、労働運動で労働者が自ら団結して、状況の改善を要求していかうとする動きである。これは典型的には^(f) 労働組合運動の形で現れた。二つ目は、労働者の苦境は社会自体を変革しなければ解決しないと考える潮流である。これは^(g) 社会主義や共産主義、さらには無政府主義といった思想潮流として現れただけでなく、現実には社会全体の改革を目指す政治潮流としても現れた。最後は国家自体が労働者の劣悪な環境を改善する必要を認め、^(h) 法の制定・改正などを通して社会改良を行おうとする動きである。この三つの動きが複雑に絡み合いながら、ヨーロッパ各国の産業革命以降の歴史を動かしていくことになる。

問3 下線部(b)の著者は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**42**。

- ① ペトルルカ ② ボッカチオ ③ エラスムス
④ トマス=モア ⑤ チョーサー

問4 下線部(c)について、この時期の囲い込みに関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**43**。

- ① 毛織物市場の拡大を背景に、牧羊地にする目的で開放耕地や共有地を囲い込んだ。
② 農業生産性を上げる目的でノーフォーク農法を実践するために開放耕地や共有地を囲い込んだ。
③ 領主・地主の直営地を拡大し、そこで三圃制を実現する目的で開放耕地や共有地を囲い込んだ。
④ 穀物価格高騰を背景に、農民賦役による輸出用穀物栽培のための領主・地主直営地を増やす目的で開放耕地や共有地を囲い込んだ。

問5 下線部(d)について、イギリスにおける産業革命に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**44**。

- ① ダービーは、熱効率が飛躍的に向上し、かつ石炭使用量が大幅に削減された蒸気機関を開発した。
② ハーグリーヴズは、飛び杼を発明し、織布工程の生産性向上を果たした。
③ クロンプトンはコークス製鉄法を開発し、高純度の製鉄を可能にした。
④ カートライトは動力源に蒸気機関を用いることで織布速度が飛躍的に向上した力織機を開発した。
⑤ ニューコメンは、ジェニー紡績機と呼ばれる多軸紡績機を開発し、紡績作業の効率化に成功した。

問6 下線部(e)について、こうした状況を踏まえ、『オリヴァー=トウイスト』をはじめとする、イギリスの貧民の状況を鋭く描き、同時に社会悪を糾弾する小説を次々と発表した作家は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**45**。

- ① サッカレー ② バイロン ③ ディケンズ
④ ミルトン ⑤ バンヤン

問7 下線部(f)について、イギリスでは早くから労働組合運動が展開されていたが、当初は団結禁止法によって労働組合の結成は禁止されていた。1824年の団結禁止法廃止を経た後、1871年の労働組合法によってようやく労働組合は法的に認められることになった。自由党の政治家で、労働組合法制定時、イギリス首相であった人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**46**。

- ① ディズレーリ ② ロイド=ジョージ ③ ジョゼフ=チェンバレン
④ グラッドストーン ⑤ ウォルポール

問8 下線部(g)について、[1]フランスにおける初期の社会主義思想家のひとりフリーエに関する記述として正しいものはどれか。[2]こうした潮流はロシアにも波及した。ロシアの無政府主義革命家で、その思想がナロードニキ運動の基盤ともなった人物は誰か。[3]ドイツでは1848年、マルクスがエンゲルスと共著で『共産党宣言』を出した。のち、マルクスはイギリスに亡命し、国際的な労働者組織の第1インターナショナル結成に際して創立宣言と規約を作成するなど重要な活動を行うとともに、労働者が搾取される資本主義社会の経済構造の分析に没頭した。主著で展開した理論は、その後の社会主義運動に大きな影響を与えた。その主著はどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、47 ～ 49。

- [1] ① 搾取のない産業社会を構想したが、のち、社会調和のための精神的支柱として新キリスト教を提唱した。
- ② 資本主義社会を批判し、生産や消費を協同で行う共同体「ファランジュ」による理想社会の実現を提唱した。
- ③ 労働に基づかない私有財産を批判し、経済的相互扶助による社会改革を主張した。自主管理を重視したことから、のちの無政府主義運動にも影響を与えた。
- ④ 工場経営者として労働環境の改善に尽くし、さらに渡米してニューハーモニーと呼ぶ理想の共産社会の建設を試みた。
- ⑤ 人民主権の原理に基づき、人々が新たな社会契約を結ぶことで理想社会を実現すべきだと説いた。 47

- [2] ① エーベルト ② ベルンシュタイン ③ トゥルゲーネフ
- ④ バクーニン ⑤ プレハーノフ 48

- [3] ① 『諸国民の富』 ② 『経済学及び課税の原理』 ③ 『経済表』
- ④ 『所有とは何か』 ⑤ 『資本論』 49

